



→ ↓ 思いをTシャツに寄せ書中。



↙ 「船上運動会」の様子。沖縄から鹿児島へのフェリー移動時に開催。

↑ 「摩文仁の丘」を訪問した嘉麻・桂川少年の船の一団。事前研修で作った千羽鶴や花束を平和への祈りとともに捧げました。

碧き美ら島の沖繩と鹿児島へ ひと回り成長した夏'08。

8月21日から24日までの4日間、嘉麻市と桂川町の子どもたち29人が、沖縄・鹿児島県に「嘉麻・桂川少年の船」で研修に行ってきました。

この「嘉麻・桂川少年の船」は、地域の若者たちが集まり、自分たちで行程を作ります。その行程にそって、事前研修、沖縄・鹿児島本研修を通して、子どもたちに平和の尊さや、集団行動での規律、友情の輪を育むことを目的として行われました。

沖縄では、ひめゆり学徒隊の冥福を祈るために建てられた「ひめゆりの塔」や「摩文仁の丘」を訪ねました。また鹿児島では「知覧特攻平和会館」を訪問し、これら悲惨な戦争の跡地で平和と命の尊さを改めて心に刻みました。

あつという間に本研修の4日間が過ぎ、桂川町総合体育館で行われた解団式では、これまでお世話になった班長、そして校区を越えて初めて知り合えた友達との惜別の情が込み上げ、感極まる場面も見られました。

子どもたちだけでなく、団長、班長、参加スタッフ全員が、日常では得ることができない貴重な経験に、ひと回り成長した2008年の夏でした。



↑ 「また、あおうなー！」



← ↑ 「班長、4日間ありがとうー！」
『また、元気で会おうね！』



1班



2班



3班



4班

6月から事前研修を幾度も重ね、無事本研修を終えることが出来たことに対して、嘉麻市長や桂川町長をはじめ、応援していただいた各関係者の皆さんに感謝いたします。

第二回 嘉麻・桂川少年の船 団長



▲ 第二回嘉麻・桂川少年の船の団長を務めた西田浩孝さん